

# 第10回チアダンス日本オープン選手権大会 申込み要項

<お問合せ先>

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE  
一般社団法人全日本チアダンス連盟 大会事務局  
TEL 03-3401-6838



# 1. 大会開催日程

開催日： 2022年10月30日(日)

会場： 国立代々木競技場 第二体育館

主催： 公益社団法人日本チアリーディング協会・一般社団法人全日本チアダンス連盟

後援(予定)： スポーツ庁・東京都

# 2. 開催種目と部門

※エキシビションを含み、原則1団体より各部門最大2チームまでエントリー可能。

※各種目、競技の詳細は競技ルールブックを参照。

※新型コロナウイルス感染症対策として、補欠を含み1名の選手が複数の部門にエントリーすることはできない。

**(1名の選手はひとつの部門のみ出場可能)**

種目名	部門	
チアダンス	ラージグループス演技競技	【ジュニア1(小学生)部門】
	スモールグループス演技競技	【ジュニア2(中学生)】 【シニア(高校生以上)】
	ダブルス演技競技	【マスターズ】 ※ダブルスのみ
アーバンチアダンス	ラージグループス演技競技	【ジュニア1(小学生)部門】
	スモールグループス演技競技	【ジュニア2(中学生)】 【シニア(高校生以上)】
	ダブルス演技競技	【シニア(高校生以上)】
エキシビション	<p>&lt;エントリー対象団体&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 上記競技部門に該当しないダンスジャンルのチーム</li> <li>● 小学生に満たない選手で編成されたチーム</li> <li>● 競技部門エントリー可能チーム数を超える場合</li> <li>● 選手の年齢層がジュニアとシニアで混在する場合(小学生と高校生混合チーム等)</li> <li>● その他、大会組織委員会が出場を認めた場合</li> </ul> <p>&lt;演技内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● チアダンス並びにアーバンチアダンスは競技規則に則る。</li> <li>● チアダンス並びにアーバンドダンス以外において、演技内容は自由とする。</li> <li>● 最大16名までを構成人数とする。</li> <li>● 演技時間は2分30秒までとする(最低時間は設定しない)。</li> <li>● 演技は全て音楽で構成すること(発声は禁止)。</li> <li>● 競技エリア、選手の身支度等はチアダンス並びにアーバンチアダンス競技規則に則る。</li> </ul>	

- 学校団体・クラブチームのいずれもエントリー可能。
- ジュニア部門において選手の学年(年齢)が混在している場合はジュニア2部門(中学校)とする。
- 1名の選手が複数の団体に所属することはできない。
- 1部門に2チームを越えてエントリーを希望する場合は、大会事務局へ連絡すること。  
大会スケジュール等を鑑み、受付の可否は大会組織委員会にて検討される。
- 出場選手は心身ともに健康な状態でない場合は大会に出場することはできない。特に、怪我等により医師から出場停止を命じられている場合、感染症の疑いがある場合等は競技会会場並びに本人の安全確保を第一に考え行動すること。

### 3. 競技方法

種目名		競技方法
チアダンス	ラージグループス演技競技	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 競技方法・採点方法は、チアダンス各部門競技規則に則る。</li> <li>● 順位は各部門別に決定する。ただし、ラージグループス演技競技においては、各部門優勝チームの中で演技得点が最も高いチームを総合優勝とする。</li> <li>● 各部門におけるエントリー数が競技開催に満たない場合は、採点のみ行う場合がある(順位決定を行わない)。</li> </ul>
	スモールグループス演技競技	
	ダブルス演技競技	
アーバンチアダンス	ラージグループス演技競技	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 競技方法・採点方法は、アーバンチアダンス各部門競技規則に則る。</li> <li>● 順位は各部門別に決定する。</li> <li>● 各部門におけるエントリー数が競技開催に満たない場合は、採点のみ行う場合がある(順位決定を行わない)。</li> </ul>
	スモールグループス演技競技	
	ダブルス演技競技	

### 4. 大会までの手続きの流れ

#### <各種提出先>

Eメール提出先	<a href="mailto:taikai@ajcdf.or.jp">taikai@ajcdf.or.jp</a> (大会専用アドレス) <ul style="list-style-type: none"> <li>● メール送信の際には、メール本文に団体名・代表者氏名・緊急連絡先をご記入下さい。</li> </ul>
郵送先	〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 一般社団法人全日本チアダンス連盟 大会事務局 TEL 03-3401-6838
振込先	みずほ銀行 外苑前支店 普通口座 1734849 公益社団法人日本チアリーディング協会 <ul style="list-style-type: none"> <li>● ご入金の際は団体名でお振込み下さい。</li> </ul>



#### <提出資料入手方法>

「エントリーシート」「前売り入場券申込書」「撮影許可証申請書」「大会使用音楽記入用紙」「演技構成書」は当連盟ホームページより入手下さい。

一般社団法人全日本チアダンス連盟ホームページURL

[www.ajcdf.or.jp/index.html](http://www.ajcdf.or.jp/index.html)

## <手続き内容・方法>

※各手続きについては期日を厳守して下さい。

※提出資料には必要事項はもれなく記入して下さい。

※諸事情により期日に遅れる場合は、予めお電話等でご連絡下さい。

※各手続きについては、下記「5. 各手続き内容の詳細」をあわせて参照下さい。

内容	手続き方法	申込み期間
1)大会エントリーと 参加費入金	<p>①大会エントリー</p> <p>Eメールにて「エントリーシート」の送信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 件名を「日本オープンエントリー」として下さい。</li> <li>● エントリーシートは Excel ファイルのままメール添付して下さい。 (PDF 等の変換、メール本文へ添付は不可)</li> </ul> <p>②大会参加費入金</p> <p>&lt;選手・補欠参加費&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○加盟団体 選手1名につき1,000円</li> <li>○非加盟団体 選手1名につき2,000円</li> </ul> <p>※新型コロナウイルス感染症対策として、選手並びに補欠の登録は1部門のみ可能とする(複数の部門に登録することはできない)。 ※補欠登録選手も参加費を必要とする。</p> <p>&lt;チーム登録料(音楽著作権料)&gt;</p> <p>1チームあたり2,000円</p>	2022年 8月1日(月)～ 8月31日(水)
2)プログラム用 チーム写真提出	<p>Eメールにてチーム写真の提出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 件名を「日本オープン写真提出」として下さい。</li> <li>● <b>1チームあたり1枚の写真に登録して下さい。</b> <b>(一団場で複数チーム出場する場合は、出場チーム数分の写真を登録)</b></li> </ul> <p>&lt;プログラム用写真について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 写真は横長で撮影して下さい。</li> <li>● 画像データ(JPEG 等)で提出して下さい。</li> <li>● 文字や絵の入力等、過度な加工が施されたものは禁止とします。 ただし、各選手の個人写真等を1つにまとめる、団体のロゴを入れる等の加工は可能です。</li> <li>● ご提出頂いた写真は大会運営目的のみに使用し、大会事務局で厳重に管理します。</li> </ul>	
3)前売り入場券 申込み受付 (必要団体のみ)	<p>「前売り入場券申込書」に必要事項を記入し、郵送にてお送り下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 販売方法の詳細については下記をご確認下さい。</li> <li>● Eメール・FAX での受付は致しません。</li> <li>● 郵送の際には、確保枚数確認書及び請求書を郵送するための<b>返信用封筒を同封して下さい</b>。返信用封筒には、請求書等を受け取る方の住所・氏名をご記入下さい。</li> </ul>	2022年 9月14日(水)
4)撮影許可証 申込み受付 (必要団体のみ)	<p>Eメールにて「撮影許可証申請書」の送信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 件名を「日本オープン撮影許可申請」として下さい。</li> <li>● 撮影許可証申請書は Excel ファイルのままメール添付して下さい。 (PDF 等の変換、メール本文へ添付は不可)</li> </ul> <p>&lt;撮影許可証に関する注意事項概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 1チームにつき出場選手人数を最大申請枚数とします。</li> <li>● 撮影許可証お一人に対し1枚の発行とし、1枚の撮影許可証で使用できる機材は2台までとします。 なお、スマートフォンやタブレット等での撮影も許可証が必要です。</li> </ul>	

	<追加撮影許可証申請> ● 最大枚数(出場選手人数)を超えて許可証を必要とする場合は、「追加撮影許可申請書」で手続きを行って下さい。 ● 追加撮影許可証発行手数料は1枚につき¥300 ● 追加撮影許可証発行手数料振込み期限 <b>9/21(水)</b>	
5)大会使用音楽届出用紙提出	Eメールにて「大会使用音楽届出用紙」の送信 ● 件名を「日本オープン大会使用音楽届出用紙」として下さい。 ● 大会使用音楽届出用紙は Excel ファイルのままメール添付して下さい。(PDF 等の変換、メール本文へ添付は不可)	2022 年 10月5日(水)
6)演技構成書提出(エキシビションを除く)	Eメールにて「演技構成書」の送信 ● 件名を「日本オープン演技構成書」として下さい。 ● 演技構成書は Excel ファイルのままメール添付して下さい。(PDF 等の変換、メール本文へ添付は不可)	

## 5. 各手続き内容の詳細

### 大会エントリー

#### <登録選手の変更・追加・削除について>

- 変更が確定次第、エントリーシートの内容を変更し、Eメールにて再提出して下さい。
- Eメールの件名を「エントリー変更」とし、本文に変更内容を簡潔に記載下さい。  
例)出場選手変更、出場選手追加など
- 大会開催日7日前を過ぎた場合、出場選手の追加はできません。

#### <チームの出場辞退について>

- エントリー申込みから大会開催日前日まで  
一連盟事務局へ電話連絡の上、原則として大会開催日の7日前までに理由書を連盟宛に提出すること。  
一エントリー辞退やむなしと認められた場合のみ許可される。  
認められない場合は、次に開催される大会へのエントリーを停止する場合がある。  
※エントリー辞退が認められる場合の例…公傷の怪我と認められる場合
- 大会当日について  
直ちにその状況を大会本部に報告し、大会最高責任者がやむなしと認めた場合のみ許可される。

### 補欠・引率者・音楽担当者

#### <補欠・引率者・音楽担当者の登録>

「補欠」……大会当日、登録選手と変更し演技に出場可能な者

「引率者」……大会当日、チーム及び選手の管理責任を担う者

「音楽担当者」…自チームの演技の音楽について責任を担う者

- 各チームにつき、補欠2名まで、引率者並びに音楽担当者各1名までを出場選手以外から選出し、エントリーシートで登録する。
- 補欠の登録は必須としない(登録なしでもよい)。
- 引率者の登録は必須としないが、高校生以下のチームの場合はチーム管理者としてできるだけ登録すること。
- 同一団体より複数チームがエントリーする場合、引率者・音楽担当者の重複は可能。
- 補欠・引率者・音楽担当者の入場券の購入は不要(補欠登録には選手登録費が必要)。

#### <補欠・引率者・音楽担当者について>

- 選手受付時間に選手と一緒に入場すること。
- 一般開場後、選手同様、一般客席への立ち入りは一切禁止。
- 受付時、引率者証並びに音楽担当者証を首から掲げるタイプのパスケースに入れ、退場時まで掲げること。正しく提示していない場合は、選手席・アップ場への立ち入りは禁止。

- 引率者は選手に同行し、貴重品、携行品の管理をするとともに選手とともに着席する。
- 音楽担当者は、自チームの本番演技時に音楽の頭出しから全て操作(再生/停止)を行う。音楽の操作は音響席で行う。
- 音楽担当者は、入場後、音響席に集合(本番と予備のCD持参)し、自チームの使用音源の事前チェックを行う。
- 音楽担当者の操作ミスはチーム側の過失となる。演技に影響を及ぼす時間規則違反等の減点対象とならないよう、十分に練習を行うこと。

## 参加費入金

### <入金に関する注意事項>

- 補欠を含み、登録した選手人数と出場チーム数分の入金を行って下さい。  
(登録情報と入金額があうようにすること)
- 振込後、出場選手人数が増える場合は、追加登録人数分の振込を行って下さい。
- 振込後、出場選手人数の減少、あるいはチームの出場辞退の場合も原則返金は行われません。
- 各団体名でチーム登録料と出場登録選手人数分をまとめてお振込下さい。  
(複数チーム出場の場合もまとめて振込)

### <大会延期・中止等に関わる返金について>

- 理由の如何に関わらず、大会が中止となった場合は、参加費の全額を返金致します。
- 理由の如何に関わらず、大会が延期となった場合で、延期日程での出場が困難な場合は、参加費の全額を返金致します。

### <主催者が大会への出場を禁止した場合の返金について>

大会参加費・チーム登録費・協会取扱い前売り入場券については以下の通りと致します。

なお、本取扱いはいくまで新型コロナウイルス感染症による加盟団体の皆様への影響を鑑み、設けられる特別措置であることから、状況が改善された場合には変更されることがあります。

#### <選手参加費>

いかなる場合も返金されません。

#### <チーム登録費>

出場チーム内に新型コロナウイルス感染症陽性者が発生する等、主催者が大会への出場を禁止した場合に返金されます。ただし、返金時に関わる手数料は差し引かれます。

#### <協会取扱い前売り入場券>

出場チーム内に新型コロナウイルス感染症陽性者が発生する等、主催者が大会への出場を禁止した場合に返金される。ただし、未使用の前売り入場券原券を協会事務局へ返送する必要があり、原券が返送されない場合は、返金されないためご注意ください。なお、返金時に関わる手数料は差し引かれます。  
また、チケットぴあ取扱い入場券については返金の対象とはなりません。

## 前売り入場券

### <販売方法>

- ※大会事務局並びにチケットぴあにて事前販売する。
- ※チケットぴあでの販売は、インターネット販売のみとする。  
(お名前・連絡先の登録が必要となり、チケットぴあより主催者に連絡先は共有される)
- ※当日券の販売を行う。ただし、前売り券が完売の場合は販売を行わない。

### <観客席設置方法>

- ※開催会場の新型コロナウイルス感染症対策規則における収容定員数に従うことを基本とする。

### <団体代表者へのお願い>

- ※チケットご購入希望者へ下記の「新型コロナウイルス感染症対策」を事前にご説明頂き、ご理解し遵守頂ける方のみお申込みを受付けて下さい。
- ※各団体内でチケットを購入された方の「氏名」「連絡先」「割り当てられた座席」を記録し、大会終了後1か月間は管理を行って下さい。
- ※大会開催日から10日間以内に、観戦された方から新型コロナウイルス感染症の感染者が判明した場合は、別紙「新型コロナウイルス感染者報告書」に必要事項を記入し、速やかに当協会事務局へご報告下さい。

### <入場時並びに観客受付における対策>

- ①係員のマスク・手袋等の着用、飛沫防止シートの設置等
- ②人との距離を開けた状態での整列のご協力
- ③マスク着用の確認:マスクを着用頂けない場合は入場をお断り致します。
- ④検温の実施:37.5度以上の発熱がある場合は入館をお断り致します。
- ⑤チケットの各自切り取り:係員の確認の下、お客様自身でチケットを切り取って頂き、半券を収納箱に入れて下さい。
- ⑥手荷物検査:お客様ご自身で手荷物を開けて頂き、係員が目視により確認致します。
- ⑦手指消毒用アルコールの設置
- ⑧その他、感染対策に必要とされる内容を適宜追加

### 【新型コロナウイルス感染症対策】

※前売りチケット申込みを希望される方には、事前下記について了承を得て下さい。

1)大会当日並びに大会開催日から過去10日以内に次のような症状がある方は、ご来場をお控え下さい。

- ①平熱を超える発熱があった
- ②咳、喉の痛み等、風邪の諸症状があった
- ③だるさ(倦怠感)、息苦しさ、呼吸困難の症状があった
- ④味覚や嗅覚に異常があった
- ⑤新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触を行った
- ⑥同居者や身近な者に感染または濃厚接触を疑われる方がいる
- ⑦同居者や身近な者に上記①～④の症状がある(あった)
- ⑧PCR検査での陽性歴があり発症日から10日未満の場合並びに陰性を確認できていない
- ⑨過去10日以内に感染の可能性が高い場所へ訪れた
- ⑩過去10日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国・地域等への渡航または当該在住者と濃厚接触があった

2)大会当日、下記のような場合は入場をお断り致します(チケットの払い戻しには対応できません)。

- ①37.5度以上の発熱が認められた場合
- ②上記1)の②③④に該当するような症状がみられた場合
- ③マスクを着用頂けない場合
- ④主催者の感染対策等に従って頂けない場合

3)会場内では以下の感染対策にご協力下さい。

- ①入場口等、適宜手指の消毒を行って下さい。  
手指消毒用のアルコール等は設置致しますが、可能な場合はご持参下さい。
- ②常にマスクを着用して下さい。
- ③咳エチケットをお守り下さい。
- ④大会会場では大きな声での声援は控えて下さい(拍手や手拍子での声援をお願いします)。
- ⑤常に人との間隔をあげ、密集しない行動にご協力下さい。  
特に入館時・退館時は混雑する可能性がございます。  
会場アナウンス等で時差移動をお願いする場合がございますのでご協力下さい。
- ⑥指定座席やトイレ等、必要な場所以外の移動は極力お控え下さい。
- ⑦チケット半券の保管等、座席番号の記録をお願いします。
- ⑧使用禁止の座席に着席しないで下さい。



⑨ゴミは必ず各自でお持ち帰り下さい。

例年トイレ等に放置されている場合が多数ございます。ご協力をお願い致します。

⑩大会会場付近での大人数での集合や待ち合わせはご遠慮下さい。

⑪体調管理には十分配慮頂き、異変があった場合は無理をせずご帰宅の程お願い致します。

⑫大会開催日から10日間以内に、新型コロナウイルスへの感染が判明または濃厚接触者と指定された場合は、当連盟までご連絡下さい。なお、感染が判明した場合、座席情報を近隣の座席購入者へ連絡させて頂く場合があります。

#### <大会事務局取扱いチケットお申込み方法>

①所定の申込用紙に必要事項を記入の上、**郵送**して下さい。**FAXでの受付は致しません。**

郵送の際には、確保枚数確認書並びに請求書を郵送するための**返信用封筒(請求書等を受け取る方の宛名を明記し、84円切手を貼る)を同封して下さい。**

②確保枚数決定後、連盟事務局より確保枚数確認書及び請求書を郵送致します。

確保枚数と請求額をご確認の上、振込期限までにお振込下さい。

③前売り入場券は、入金を確認された団体のみ発送致します。

#### <申込における注意事項>

**※申込枚数の制限は設けませんが、申込多数の場合は枚数調整を行うことがあります。予めご了承下さい。**

※申込用紙は必ず団体で1枚にまとめてご記入下さい。チーム/個人単位での申込みは受付致しません。

※お電話での確保枚数の確認は受付致しません。

※必ず団体名でお振込下さい。

※座席の指定は事務局に一任とさせて頂きます。

#### <キャンセル・払い戻し等について>

※申込受付期間終了後の申込み内容のキャンセル・変更はできません。

※入金が諸事情により振込が遅延する場合は、事務局にその旨、事前にご連絡下さい。

※チームの出場辞退等によりチケットが不要になった場合も払い戻しは受付できません。

※大会が中止となった場合は、全額返金させて頂きます。

なお、返金はお申込み頂いた団体毎への返金を基本とさせて頂きます。予めご了承下さい。

#### <チケットぴあ取扱い方法>

※「チケットぴあ」での取り扱いは、各席種完売時点で前売り取り扱い終了となりますのでお早めにお申込下さい。

##### ①発売初日について

—特別電話の設定はございません。

—インターネットにて10:00より申し込みが可能となります。

##### ②申込枚数制限、及び予約有効期限について

—1回の申込で予約できる枚数は、日付・席種に関わらず **最大4枚まで** となります。

—申込受付が完了した予約は **3日間有効** (予約日は含まない)です。

発売日・Pコード:調整中 TEL 0570-02-9999 ホームページアドレス <a href="http://t.pia.co.jp">http://t.pia.co.jp</a>
--

#### <入場券価格>

	価格
前売り入場券(全席指定)	¥2,000-
当日券(全席指定)	¥2,300-(予定)

※送料は別途必要です。

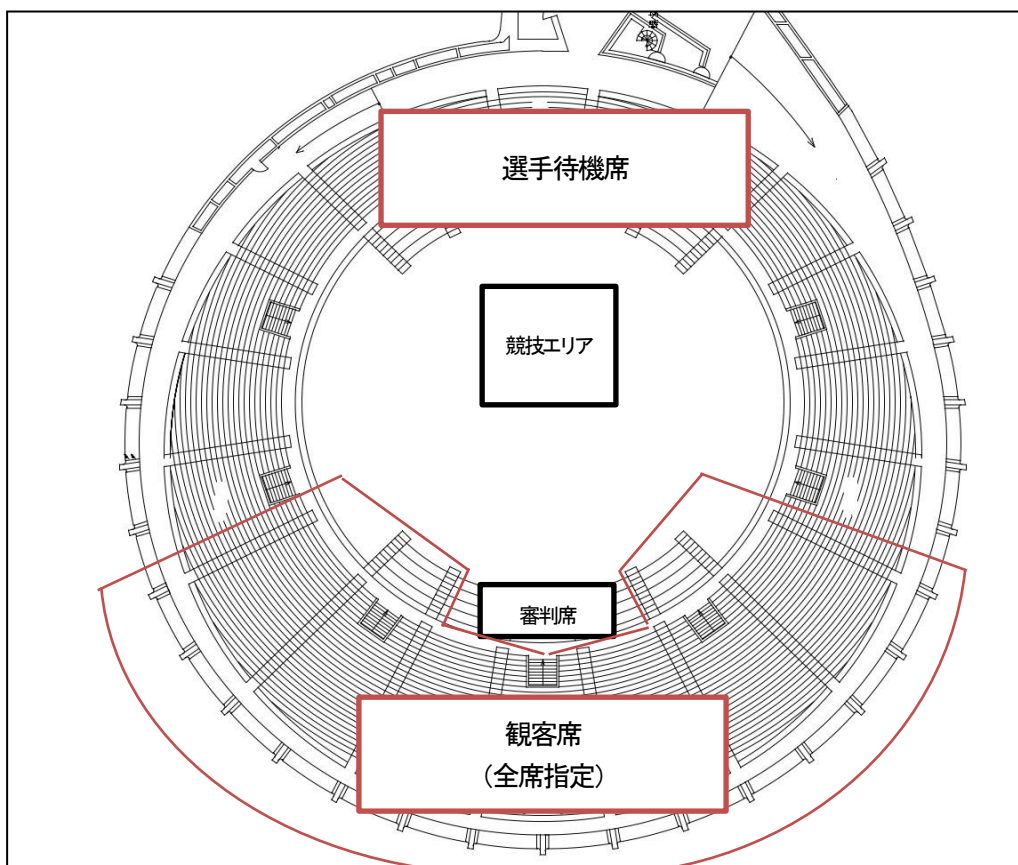
※指定席の場所は、申込状況をもとに、連盟事務局により配置を確定し、割り振りさせて頂きます。

※価格は、席の配置により変更される場合があります。予めご了承ください。

※前売り入場券が完売した場合は、当日券の販売は行われません。



## <座席図>



## 撮影許可証

一般入場者による大会の会場内での静止画撮影およびビデオカメラ等による動画の撮影は、エントリー団体の関係者のみに限る許可制としています。そのため、エントリー団体からの申込により、「撮影許可証」を発行しています。

※これは、選手の肖像権を保護し、安全・円滑な競技運営を確保するための措置です。

なお、肖像権は連盟が所有します。

※大会開催状況の関係上、席の配置、入場者数、入場時間等を制限させていただく場合があります。そのため、撮影許可証の発行数を制限させていただく場合があります。予めご了承下さい。

### <撮影許可証に関する注意事項概要>

- 撮影許可証は申請大会期間中のみ有効。
- エントリー団体のみ申込み可能。
- 1団体毎に申請して下さい。
- 撮影許可証お一人に対し1枚の発行とし、1枚の撮影許可証で使用できる機材は2台までとします。なお、スマートフォンやタブレット等での撮影も許可証が必要です。
- 1団体(チーム)につき出場選手人数を最大申請枚数とします。
- 最大枚数を超過して許可証を必要とする場合は、1枚あたり¥300円が必要です。追加撮影許可証申請後、1週間以内にお振込み下さい。

例)1団体よりAチーム(10名編成)、Bチーム(7名編成)の場合...

17枚までは無料で申請可能

20枚希望する場合は、3枚×300円=900円をお振込み

### <撮影許可証の発行・送付方法>

撮影許可証を連盟事務局が作成し、申込者に郵送する。前売り入場券がある場合は、同便で発送。

## <大会当日の撮影について>

### 一般入場者の撮影

- 一般入場券による入場者が以下に該当する撮影を希望する場合、連盟の発行する撮影許可申請を必要とする。
  - ☆静止画撮影(カメラ、タブレット端末、スマートフォン等を含む)
  - ☆動画撮影(ビデオカメラ、タブレット端末、スマートフォン等を含む)。
- 撮影許可証は、申込み団体が責任を持って管理し、撮影方法や注意事項等の伝達を徹底する。
- 撮影許可を受けた場合も、不適切な撮影が認められた際は、主催者側の判断で撮影の中止を求める。
- 撮影許可証の当日再発行は一切しない。許可証の受渡しは事前に済ませ、当日忘れないよう注意すること。
- 撮影許可証に記載された氏名を確認するため、身分証明書の提示・照合が必要。氏名が合致しない場合は、許可証は無効となる。
- 撮影許可証は、大会当日、首から下げるタイプのパスケース(縦 11.5 cm、横 10 cm程度)に折らずに入れて、入場時から退場時まで掲げておくこと。許可証を正しく提示していない場合は、その許可証は無効となる。
- 大会当日、許可を受けていない者がカメラ並びにビデオカメラを持参した場合、会場入口で預かり・保管する。スマートフォンやタブレット端末は預かりの対象とはしないが、撮影許可証がない場合のいかなる撮影も禁止。
- 許可を受けずに撮影した場合、記録メディアは理由の如何に関わらず、連盟の所有物として回収(没収)する。

### 選手・引率者の撮影

- 選手受付で入場した者の撮影を許可する(撮影許可証不要)。但し、一般客入場後は、決められた選手席での撮影のみ可能。(観客席等での撮影は一切禁止)。

### 共通の留意事項

- 演技中のフラッシュ撮影は一切禁止(選手席でのフラッシュ撮影はいかなる場合も禁止)。
- 撮影は選手・一般客共に必ず自席で行うこと。通路等での撮影は一切禁止。
- 会場内の電源コンセントは使用不可。

## 演技構成表

エキシビションを除く競技部門出場チームは、演技において規定要素(必ず組込む内容)が競技規則のとおり構成されているかを大会実行委員会が事前に確認するために演技構成表をご提出下さい。

構成内容が競技規則に照らし不十分な場合には、大会実行委員会により演技構成の事前指導を行うとともに構成書を再提出して頂く場合がございます。

なお、競技部門エントリーチームで、演技構成書が確認できない場合は、エキシビションへのエントリーへ変更させていただきます。

## 大会使用音楽

大会使用音源(CD)は、大会当日、忘れずに持参してください。

### <音楽録音時の留意事項>

- 演技の途中、無音の効果を狙う場合は、あらかじめ無音の秒数を CD に収録しておくこと。
- 必ず一つの新しいCDに使用音楽のみ録音すること。
- 雑音等が入らないよう、最大限音質よく、左右のレベルをあわせて録音すること。録音・編集には性能の優れた機材を使用することが望ましい。当日の音量調節は基本的に行えないため録音時の音量には特に注意すること。
- 大会当日、本番用音源(CD)予備用(CD)を必ず持参すること。  
使用する機材との相性により、CDを読み込めない場合がございます。必ず複数のCDを準備してください。

## 大会スケジュール等詳細

大会エントリー締切り終了後、お申込み団体代表者へ別途ご連絡させていただきます。

## 6. 新型コロナウイルス感染症対策

- ※全日本チアダンス連盟本部内に「新型コロナウイルス感染症対策委員会」を設置し、大会に「対策本部」を設置する。
- ※別紙、「2022年度全日本チアダンス連盟主催大会における参加同意書」を提出した団体・チームのみ出場を可能とする(同意書は健康チェックリストと一緒に大会当日に提出)。
- ※出場団体関係者全員は、大会開催日最低10日前から検温並びに健康チェックを行い、別紙、「健康チェックリスト」に必要事項を記入し、大会当日に提出すること。
- ※その他、陽性者並びに濃厚接触者の大会出場禁止期間や注意事項等については、大会重要書類にて改めて周知する。

### <大会出場を禁止とする場合>

- ※以下の期間並びに大会当日に新型コロナウイルス陽性または濃厚接触者となった場合、その本人の出場は禁止とする。
- ※大会開催日10日前以内に発熱や健康異常等により新型コロナウイルスへの感染が疑われる場合、その本人の出場が禁止とする(感染が疑われるような状況で陰性であることが証明できない場合等)。
- ※大会当日の検温と健康チェックにて、発熱(37.5度以上を基本とする)や健康状態に異常のある選手が確認された場合は、その選手が所属するチーム(必要と判断された場合は団体)の入館は禁止とする。

- 大会開催日10日前以内に、発熱や健康異常が確認された場合、医師により陰性と証明された場合、または医師により新型コロナウイルス感染症ではないとの診断が証明された場合は出場を可能とする。
- 検査を受検する場合は、PCR検査または抗原検査による陰性証明を必要とする。  
なお、抗原検査で陰性を証明する場合は、薬事承認された抗原検査キットのみ有効とする。
- 大会当日の選手受付にて、健康チェックシートでの申告とあわせて、医師による診断内容がわかるもの(診断書等)の提出を行うこと。

### <新型コロナウイルス感染症陽性者の大会出場禁止期間>

- 無症状の場合:診断日から10日間とする(11日目から大会出場可能)
- ただし、当初無症状であっても、途中で症状が出現した場合、発症日から10日間とし、有症状の場合の規則に従う
- 有症状の場合:発症日から10日間経過していることに加え、症状がなくなってから3日以上経過後  
例)1/1に発症した場合、1/2~1/11の療養期間で最低1/9~1/11の間に症状がない場合は1/12から大会出場可能

### <濃厚接触者の大会出場禁止期間>

- 陽性者との最終接触日から5日間とする(6日目から大会出場可能)
- 例)1/1に陽性者と接触した場合、1/2~1/6まで禁止、1/7から可能
- ただし、接触日から5日の間に、体調の変化や諸症状がある場合はPCR検査による陰性証明が必要

### <濃厚接触者の判定>

- 有症状陽性者との濃厚接触者の場合:陽性者の症状出現から2日前までに以下条件に当てはまる人
- 無症状陽性者との濃厚接触者の場合:陽性者の検体採取時から2日前までに以下の条件に当てはまる人
- 例)1/4に症状が出現または検体採取した場合、1/2・3に接触した人のこと、1/1以前は含まない

- 保健所・学校等の所属団体より濃厚接触者と指定された人
- 陽性者と同居している人
- マスクなしで陽性者と1メートル以内で15分以上接触した人

- 感染症対策本部にて必要と判断された場合は、PCRまたは抗原検査による陰性証明の提出を求める場合がある。
- ※出場団体責任者は、選手並びに関係者に少しでも感染の可能性がある場合は、当日の来場を禁止する判断をお願い致します。
- ★上記以外の事例にて判断が難しい場合は、必ず大会事務局に電話連絡を行い、状況説明を行って下さい。

<新型コロナウイルス感染症ワクチン接種後の対応について>

※ワクチン接種後2日以内の発熱に関しては、ワクチン接種の影響と考えられるため、PCR検査等の感染状況の確認は不要。

ただし、発熱に加え咳や咽頭痛、味覚・嗅覚の消失、息切れ等の症状が現れた場合は、ワクチンとの因果関係がない可能性があるため、医師と相談し、陰性であることの証明を必要とする。

※上記以外の諸症状についての特別対応はない。

(ワクチン接種後2日を過ぎた後の発熱や健康異常については、上記の感染症対応と同様とする。)

※ワクチン接種に関わらず、新型コロナウイルス感染症予防対策は同様に徹底すること。

★ワクチン接種後に発熱等があった場合は、健康チェックシート提出と同時にワクチン接種記録書をご提示下さい。  
(個人情報のため提出は不要)